

平成16年9月期 第1四半期業績の概況（連結）

平成16年1月30日

会社名 日本ジャンボ株式会社 (コード番号：9677登録銘柄)
 (URL <http://www.jumbo.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長
 氏名 村松 潔
 問い合わせ先 責任者役職名 常務取締役管理本部長
 氏名 柳川 源三 (Tel：(0465) 60 - 2500)

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高（又はこれに相当する事項）の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有 ・ 無

2. 平成16年9月期第1四半期業績の概況（平成15年10月1日～平成15年12月31日）

(1) 売上高（連結） (百万円未満切捨)

	百万円	%
16年9月期第1四半期	5,800 (-)	
15年9月期第1四半期	- (-)	
(参考) 15年9月期	17,164 (30.9)	

- (注)1. 売上高は、当該四半期までの累計値であります。
 2. パーセント表示は、前年同期比増減率を示しております。
 3. 当該四半期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。
 4. 上記の数値は、監査法人による監査を受けておりません。

[売上高に関する補足説明]

当第一四半期の写真事業は、連結子会社であった㈱エス・ビー・エムを10月1日をもって合併したため、当該分野における連結対象会社は、ケイジェイイメーキング㈱1社となっております。

ラボ業界を取り巻く環境は、デジタル化の急速な進展で銀塩写真の低迷が依然として続いている中、この四半期においては年賀ポストカードの受注が売上に大きく影響しており、昨年を上回る実績を得たことから計画を上回る4,310百万円となりました。

温泉事業においては、環境的にはスーパー銭湯の進出が続いている上に、長引く不況の影響で宴会需要なども低価格化傾向と厳しい環境が続いています。

そのようななかで、連結子会社である万葉倶楽部㈱の営業状況は、昨年9月にオープンした神奈川県秦野市の万葉の湯秦野館などの稼働が本格化し、売上が順調に推移しています。なお、前期（下期）よりサンミ倶楽部㈱が連結対象となったことから売上は大幅に増加1,333百万円となりました。

その他事業については、計画通りに推移し156百万円となり、総額で5,800百万円となりました。

(2) 当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象
該当事項はありません。

3. 平成16年9月期の業績予想(平成15年10月1日～平成16年9月30日)

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	9,646	616	270	
通期	18,501	957	423	57 41

(注)上記業績予想は平成15年11月22日に発表した業績予想と変更はありません。

以 上